

緑のセンターだより

No.313 令和7年4月1日発行

発行元：(公財)札幌市公園緑化協会 豊平公園緑のセンター

スイセン

ヒガンバナ科 スイセン属

Amaryllidaceae *Narcissus*とフサザキスイセン変種“ニホンズイセン” *N. tazetta* var. *chinensis* について

学名の *Narcissus* は自己愛者（ナルシスト）の意味です。水際でうつむき加減に花が咲く様が、己に陶醉し、水面を見ている姿になぞらえて付いた名前です。

スイセンの中国名“水仙”は水際と同じ場所で、毎年毎年、元気に歳をとらずに花が咲くので、水辺の仙人の意味で付けられました。

原産地はポルトガル、スペインのイベリア半島から地中海沿岸、北アフリカ沿岸地域で、ス

イセン属は、50～60種が知られています。（花弁の形状や副花冠の形状、花の数などを基準に2亜属10節に分けられます。）シルクロードを経て中国から日本にきましたが、中国から人が持ち込んだものか、海流に流されて来たものか、いつ日本にたどり着いたのかは定かではありません。鎌倉時代・室町時代初期説が多いですが、平安末期に日本にたどり着いたとする説もあります。室町時代の漢和辞書「下学集」（1444年）に“漢名水仙華”、“和名雪中花”と記されたのが最初の文献です。1629年に約100種類記載され、1954年にイギリス王立園芸協会に登録された品種は、約1万1000種類に、その後も、年間200種類ほどが新たに登録され続けているといわれています。この最初にたどり着いた野生種は帰化し“スイセン”と呼ばれていましたが、その後、たくさんの園芸種が日本に入り、帰化種は“ニホンズイセン”と呼ばれるようになりました。ちょっと日本の原種と誤解しそうですが、学名に“*chinensis*”とありますので中国経由で入ってきた植物といえます。ニホンズイセンは“3倍体”といい、種子ができず球根でのみ増殖します。

スイセンは有毒植物で、リコリン、タゼチンなどの毒性成分が全草に含まれ、誤食すると嘔吐、下痢、頭痛などの症状がでます。重篤な場合には死亡することもあります。スイセン中毒事故は毎年のように発生しています。間違える植物はニラ、ノビルなどで、どちらかが生育初期で植物の特徴が現れる前に混ざってしまうと見分けが難しくなります。また、球根を食べて中毒をおこした人もいます。これは、小さなタマネギ、“ベビーオニオン”にスイセンの球根が混ざった物を調理し事故が発生しました。在来種のニンニクも表皮に色が付いているので、スイセンの球根と混ざると一見ではわからなくなります。

スイセンの近くでニラ・アイヌネギ・アサツキを栽培しない、キッチンにスイセンの球根を持ち込まないようにしましょう。

参考文献：「毒草を食べてみた」文春文庫

資料：web:越前町 織田文化歴史観 越前スイセン web:重井薬用植物園 web:三河の植物観察

4月の園芸作業

ここに記載した以外の作業も沢山ありますので
ご不明な点は緑の相談までお気軽にお問合せください。

緑の相談受付 10:00～12:00 13:00～16:00

豊平公園 811-9370 月曜以外毎日（月祝日の場合は、翌平日が休み）
百合が原公園 772-3511 4/27(日)～毎週 木、日
平岡樹芸センター 883-2891 4/29(火祝)～毎週 水、土

		作業時期		作業内容
		上旬	中旬	
屋外園芸	庭木花木	冬囲い外し		融雪後土が乾いたら冬囲いや雪吊りを外す。コモ巻等は徐々に開き、慣らしてから外す。
		移植		芽出し前に行く。ナナカマド、サクラ、モクレン、カイドウ、ツツジ類など。
		施肥		融雪後に油粕・骨粉など有機質主体の肥料を与える。
	果樹	施肥		融雪後に油粕等の有機質主体か緩効性の肥料を与える。（晩秋に施した場合は不要）
		病害虫予防		芽が膨らみ始める前までに。マシン油乳剤（10日後に殺菌剤散布が必要）又は石灰硫黄合剤等を木全体に散布する。
	野菜	移植		芽出し前に行く。リンゴ、モモ、サクランボ、ウメ、ナシなど。
		菜園準備・種まき		ハウレンソウ・サヤエンドウなどは畑を耕起・施肥・整地した2週間後に直播き。
		種まき・育苗		トマト・ナス・ピーマンなど、鉢やセルポットへ種まき・育苗。
	花壇		種まき・育苗	キュウリ・カボチャは鉢やセルポットへ種まき・育苗。
		花壇準備	定植	耕起・施肥・整地。パンジー・ビオラ・プリムラは下旬から定植可能。
	芝生		施肥	宿根草・秋植え球根類に施肥。
		清掃・エアレーション		融雪後乾き次第、枯葉(サッチ)ゴミの清掃をし、エアレーションを行う。
	盆栽		目土・施肥	目土(3～5mm)、有機化成肥料を20～30g/m ² 散布。
		室だし		松柏類・雑木類とも徐々に日光に慣らす。寒風や乾燥に注意する。
室内園芸	鉢花		整枝・針金かけ	芽出し前に行く。（ツツジやボケなどの花物は除く）
		植え替え		アザレア・ゼラニウム・ポインセチアなど根詰まりしている株は植え替える。
	洋ラン	施肥		新芽の伸長が始まったら、液肥とともに固形肥料も施肥する。
		植え替え		デンドロビウムやカトレアは新芽が伸び始めたら。コチョウランは花後随時植え替え。
	サボテン	株分け		バルブが鉢いっぱいになり、根が外に出ている大株は株分けする。
		植え替え		クジャクサボテン・シャコバサボテン・多肉植物植え替え。
	観葉植物	整枝・剪定		多肉植物やシャコバサボテンなど伸びすぎた茎節を摘み取る。
		整枝・剪定・挿し木		伸びすぎた枝やツルは適当な長さに剪定。剪定枝の多くは挿し木に利用可能。
		施肥		新芽の伸長が始まったら、液肥とともに固形肥料も施肥する。



Q いつも冬囲いの取り外し時期を迷います。取り外しのタイミングを教えてください。

A 冬囲いといってもいろいろな種類があるので、取り外しのタイミングについて、いくつかのポイントを押さえておきましょう。

一般的に、竹等で養生しているものは、庭全体で雪がなくなり、日当たりの悪いところで、その竹等の支柱が土からスムーズに抜けるようになったら取り外しましょう。

一部のマツ類など常緑の針葉樹や高木には、吊り物の冬囲いをしています。春の雪は重く湿度があるため、枝に重量をかけてしまい枝折れしやすくなります。吊り物の冬囲いでこれまで枝を守ってきていますので、少し遅いくらい（湿った雪が降らなくなる頃）に取り外すとよいでしょう。

西洋シャクナゲや、冬囲いの時期までに葉が落ちきらなかったアジサイなど、葉が多いもので強くしぼられているものは、気温の上昇等に合わせて蒸れることが心配なので、早めに緩めて、寒風の心配がなくなったら取り外しましょう。

寒さに弱い植物にはコモをかけていますが、気温の上昇に合わせて上部を緩めて風通しをよくし、寒風の心配がなくなったら取り外すとよいでしょう。

展示会・開花情報

豊平公園

春のパンジー・ヴィオラ展
4/8 (火) ~ 4/20 (日)



ゼラニウム展

4/29 (火) ~ 5/11 (日)

北海道の盆栽づくり 5月展
5/3 (土) ~ 5/4 (日)



百合が原公園

春の花展

〜一足早い春のお知らせ〜

4/1日 (火) ~ 4/20 (日)

現存するサクラソウ最古の
園芸品種「南京小桜」



ボーダーオーリキュラ
「スターリング」

サクラソウ美術館

〜日本や欧米のサクラソウの展示〜

4/22 (火) ~ 5/6 (火祝)

野草園に春の訪れ



4月に入ると野草園ではカタクリとエゾエンゴサクが咲き始め花のじゅうたんになります。ショウジョウバカマ、タツタソウ、シラーシビリカなど、豊平公園は紫色の花を中心に春の訪れを告げます。



〒062-0905

豊平区豊平5条13丁目
TEL 011-811-6568

地下鉄東豊線
「豊平公園」駅下車
1番出口徒歩1分

百合が原に春の息吹



雪解けが進む4月。公園内では白やピンクの花を咲かせるコブシの仲間マグノリアや、黄色い花のレンギョウのほか、フクジュソウやクリスマスローズ、原種のシクラメンなども開花を始めます。下旬にはサクラやウメも次々に花を咲かせます。

マグノリア見頃：4月中旬～5月中旬
サクラ開花・見頃：4月下旬～

「有料施設オープン、料金変更のお知らせ」

・「百合が原緑のセンター」高校生以上150円

※65歳以上の方、障がいのある方は証明書等提示で無料

・4/26(土)からオープン

「世界の庭園」高校生以上150円

※65歳以上の方、障がいのある方は証明書等提示で無料

「リリートレイン」一般400円

小学生から高校生と65歳以上の方200円

※未就学児と障がいのある方は証明書等提示で無料



百合が原公園

〒002-8082

北区百合が原公園210
TEL 011-772-3511

JR学園都市線

「百合が原」駅下車
徒歩7～10分

4/29 (火・祝) 開園

平岡樹芸センターは4月29日より開園いたします。開園から5月中旬頃までにはミネザクラなど9種類のサクラが次々と見頃となります。



〒004-0874

清田区平岡4条3丁目
TEL 011-883-2891

地下鉄東西線
「大谷地駅」から
中央バス(大69)
「平岡4条2丁目」下車
徒歩1分

イベント情報(4月～5月)



豊平公園緑のセンター

☎ (011) 811-6568
https://www.sapporo-park.or.jp/toyohira/

【園芸教室】	開催日	時間	教材費	定員	申込開始
クンシランの植え替え	4月18日(金)	13:30～	300円	40名	4/11(金)～
葉もの・根菜の育て方	4月29日(火祝)	13:30～	300円	40名	4/11(金)～
ゼラニウムの種まき・挿し木	5月3日(土祝)	13:30～	2,500円	20名	4/11(金)～
果樹の夏の病害虫防除	5月5日(月祝)	13:30～	300円	40名	4/11(金)～
果菜(実もの野菜)の育て方	5月6日(火祝)	13:30～	300円	40名	4/11(金)～
【ミニ園芸教室】	開催日	時間	教材費	定員	申込開始
ベリー類を楽しもう	4月27日(日)	13:30～	300円	20名	4/11(金)～
【バラづくり実践講座】(4回シリーズ)	開催日	時間	教材費	定員	申込開始
～無農薬で楽しむバラ～ ①目的にあったバラ選び	4月5日(土)	10:00～	800円	20名	受付中
～無農薬で楽しむバラ～ ②剪定の基本	4月19日(土)	10:00～	800円	20名	4/11(金)～
【やさしい宿根草講座】(4回シリーズ)	開催日	時間	教材費	定員	申込開始
①土づくりと植え込み(移植/株分け)	4月26日(土)	10:00～	800円	30名	4/11(金)～
【北海道の盆栽づくり 技術講習会】	開催日	時間	教材費	定員	申込開始
5月技術講習	5月3日(土祝)	10:00～12:00 13:00～15:00	実費	8名	4/11(金)～
【植物クラフト講習会】	開催日	時間	教材費	定員	申込開始
パチュニアと小花のブーケ風寄せ植え	5月4日(日祝)	10:00～	5,000円	10名	4/11(金)～
【家庭菜園用土壌酸度(pH)セルフ測定会】	開催日	時間	教材費	定員	申込開始
土のpHを把握することの必要性を学び、 ご自身で持参した土を測定していただく、 約1時間のミニ講座です。	4月19日(土)	14:00～	1検体 500円 お一人様 2検体まで	10名	4/11(金)～
	4月25日(金)	14:00～		10名	4/11(金)～



百合が原緑のセンター

☎ (011) 772-3511
https://yuri-park.jp/

【講習会】	開催日	時間	教材費	定員	申込開始
無農薬で楽しむバラ ①無農薬で育てられるバラを選ぶ	4月13日(日)	13:30～15:30	800円	25名	受付中
無農薬で楽しむバラ ②無農薬で栽培するための剪定方法	4月20日(日)	13:30～15:30	800円	25名	4/11(金)～
マクラメプラントハンガーづくり	5月10日(土)	10:00～12:00	1,500円	10名	4/11(金)～
植物を使ったワークショップ 世界の庭園受付前広場や温室前広場などで、多肉の寄せ 植えやまめ盆栽など開催予定	4月26日(土)～ 11月3日(月祝)	10:00～15:00	500円～	なし	不要
【イベント】	開催日	時間	参加費		申込
クリーンアップ北海道 園内のごみ拾い	4月12日(土)	10:00～11:00	無料		受付中
オリエンテーリング①「百合が原公園の春」	4月19日(土)～ 5月6日(火祝)	9:00～16:30	無料		不要
スタンプラリー①「百合が原公園」	4月26日(土)～ 5月11日(日)	9:00～16:30	無料		不要



平岡樹芸センター(みどりーむ)

☎ (011) 883-2891
https://www.sapporo-park.or.jp/jyugei/

【園芸、庭作り教室】	開催日	時間	教材費	定員	申込開始
庭木の病害虫防除	5月6日(火祝)	13:30～	400円	20名	4/29(火祝)～
小庭造りの考え方	5月11日(日)	10:00～	400円	20名	4/29(火祝)～